

平成25年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	西欧及び中・東欧諸国との二国間関係の強化	担当部局庁	欧州局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照	担当課室	西欧課 中・東欧課	北川 克郎 河津 邦彦				
会計区分	一般会計	政策・施策名	1-4-2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照	関係する計画、通知等	別紙参照					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	西欧及び中・東欧諸国との間で、対話、政策調整、人的・知的交流を通じて、政治・経済をはじめとする関係を維持・強化すること、及び共通の課題に関する協力関係を継続・促進すること。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進 (1)西欧及び中・東欧諸国との対話を継続・促進する。 (2)二国間及び国際社会の共通の諸課題に関する政策調整・協力を強化する。 (3)人的・知的交流、民間交流の維持・促進する。							
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	102	63	68	54		
		補正予算	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—			
		計	102	63	68	54		
	執行額		66	40	49			
	執行率(%)		63.9	64.0	72.1			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	西欧及び中・東欧諸国と緊密な二国間関係を構築し、国際場裡においてさらなる協力を行う。その効果全般を定量的に示すことは困難ではあるが、右の成果として、事業実施対象国(中・東欧諸国及び英、バルト三国並びにスペイン)との首脳及び外相間協議を28件実施した。[参考指標]		成果実績	件	26	30	28	—
			達成度	%	—	—	—	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	事業実施の結果、欧州諸国からの来日者数が平成23年から24年にかけて約36.4%増加し、震災前の水準をほぼ回復した。[参考指標]		成果実績		853,166	569,284	776,430	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	政府関係者や有識者、経済界や一般市民等の参加を得て、西欧及び中・東欧諸国との間で専門家会合、シンポジウム、調査・研究等を12件実施した。		活動実績 (当初見込み)	件	19 13	15 13	12 10	— 9
単位当たりコスト	4.08百万(円/件)		算出根拠	49百万/12件=4.08百万/件				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	日独フォーラム開催費	9						
	日英21世紀委員会関係経費	15						
	中・東欧地域協力促進専門家会合	2						
	バルト三国との関係強化セミナー開催経費	5						
	将来の課題のための日・オーストリア委員会関係経費	1						
	日西シンポジウム開催経費	6						
	日英関係強化に関する共同事業	3						
	南東欧政治経済関連基盤整備	1						
	中・東欧地域環境センター	9						
	日蘭平和交流事業	0.2						
	中東欧経済連携・投資協定関係会合開催経費	3						
	計	54						

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	内閣府による平成24年度外交に関する世論調査では、日本の果たすべき役割として「国際平和への貢献」、「地球規模の課題解決への貢献」が上位2項目を占めており、これらの役割を国際社会における有力なパートナーである西欧及び中・東欧諸国と担っていく試みは、国民のニーズに合致している。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	事業委託先の選定にあたっては、一般競争入札及び企画競争等を実施し、また、事業の共催団体を発掘するなどして、コストの削減・分担に努めている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	年度当初に見込んでいた活動を着実に実施してきている。単位あたりのコストを削減した結果、費用対効果面では見込み以上の活動実績を上げてきている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	伝統的に良好な西欧及び中・東欧諸国との二国間関係に甘んじることなく、国民の要請の高い国際社会共通の諸課題に対する協力関係を一層維持・発展させるため、各国の情勢や政権交代等の変化に応じて政府関係者の往来や協議等を活性化させ、二国間関係のさらなる緊密化を図るとともに、政府レベルに留まらず、引き続き人的・知的交流等、民間交流の促進を図る。これらの目的をより効率・効果的に達成するため、実施事業に関する対外発信を一層強化する。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	446,447,450,452,456,463 .465,466,468,471,482,485	平成23年	434,435,436,438,440,450 .451,454,455,462,472	平成24年	239,新24-23,251

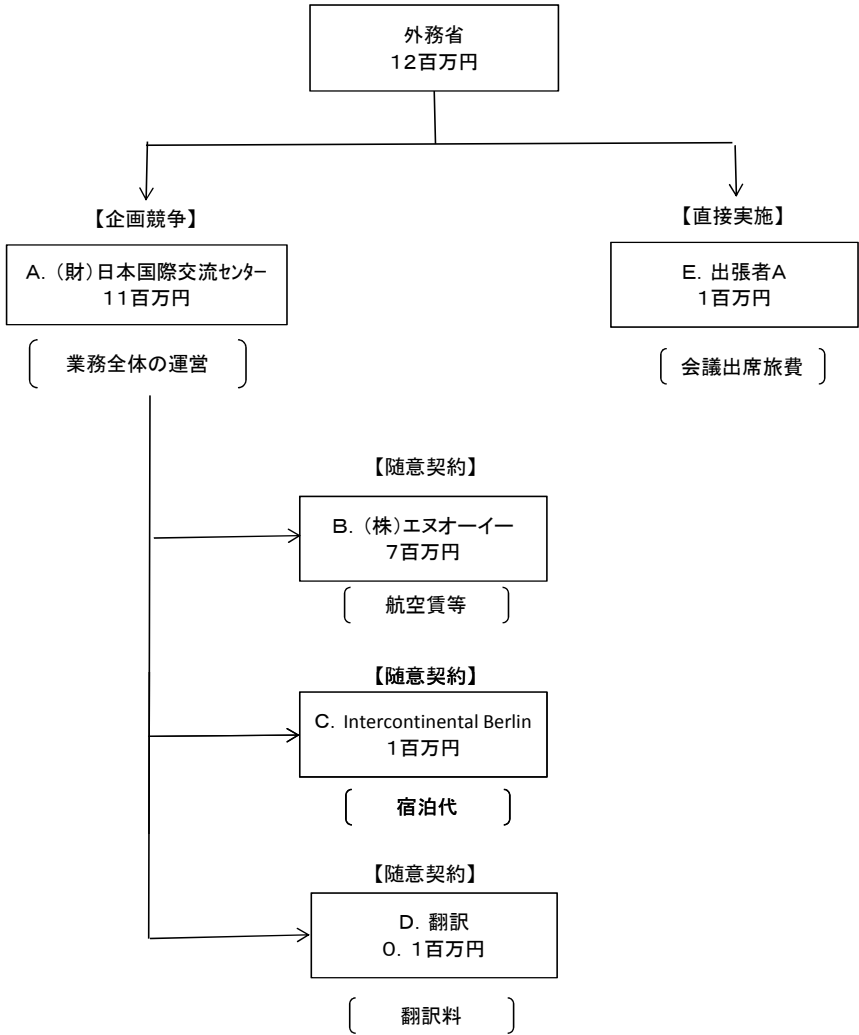
(別紙)

個別事業名	日独フォーラム関係費		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成5年度開始		担当課室	中・東欧課		課長 河津 邦彦	
会計区分	一般会計		施策名	I－4－2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第2項		関係する計画、通知等	－			
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	13	12	14	9	
		補正予算	－	－	－		
		繰越し等	－	－	－		
	計		13	12	14	9	
	執行額		12	10	12		
	執行率(%)		87%	88.9%	84.6%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	外部委託		9				
	旅費(外国旅費)		0				
	計		9				

個別事業名:日独フォーラム関係費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



個別事業名: 日独フォーラム関係費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	事務局経費	人件費、資料作成費等	3	旅費	会議出席旅費	1
	その他	航空賃, 海外旅行傷害保険料	7			
	その他	宿泊代	1			
	その他	翻訳料	0.1			
	計		11	計		1
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	その他	航空賃, 海外旅行傷害保険料	7			
	計		7	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	その他	宿泊代	1			
	計		1	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	その他	翻訳料	0.1			
	計		0.1	計		0

個別事業名:日独フォーラム関係費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本国際交流センター	業務全体の運営	11	1	企画競争

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エヌオーイー	参加者の航空券及び海外旅行傷害保険の手配	7	随意契約	-

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	Intercontinental Berlin	参加者の宿泊	1	随意契約	-

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	翻訳者A	資料の翻訳	0.1	随意契約	-
2	(株)コミュニケーターズ	資料の翻訳	0.03	随意契約	-

E.

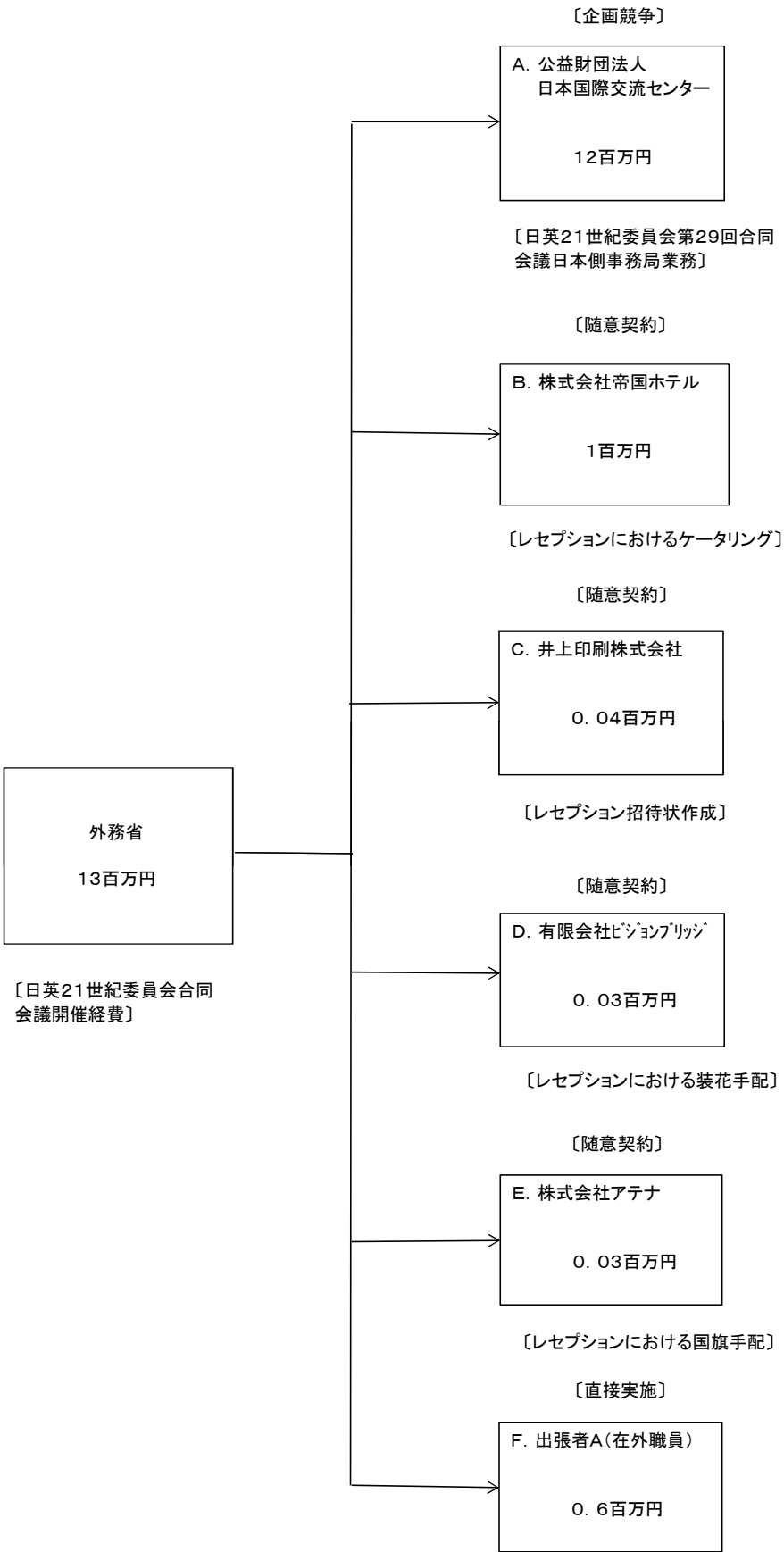
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	会議出席旅費	1	-	-

個別事業名	日英２１世紀委員会関係経費			担当部局庁	欧州局	作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	昭和６０年度開始			担当課室	西欧課	北川 克郎	
会計区分	一般会計			施策名	Ⅰ－４－２ 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第二項			関係する計画、通知等	－		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算の状況	当初予算	13	17	13	15	
		補正予算	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	
		計	13	17	13	15	
	執行額		12	15	13		
	執行率(%)		88.5	87.7	98.6		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	会議開催運営委託		14				
	会議出席旅費(外国)		1				
	会議出席旅費(内国)		0				
	レセプション経費		0				
	会議出席旅費(在外職員)		0				
	計		15				

個別事業名: 日英21世紀委員会関係経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名: 日英21世紀委員会関係経費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	会議開催費	会議開催費	7	その他	レセプションにおける国旗手配	0.03
	人件費	ディレクター、プログラム・オフィサー、インターネット・アドミニストレーター	3			
	その他	事務費	0.5			
	その他	運営管理費	1			
	計		12	計		0.03
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	レセプションにおけるケータリング	1	旅費	出張者A(在外職員)	0.6
	計		1	計		0.6
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	印刷費	レセプション招待状作成	0.04			
	計		0.04	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	レセプションにおける装花手配	0.03			
	計		0.03	計		0

個別事業名:日英21世紀委員会関係経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人 日本国際交流センター	日英21世紀委員会第29回合同会議日本側事務局業務	12	1	企画競争

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社帝国ホテル	レセプションにおけるケータリング	1	随意契約	

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	井上印刷株式会社	レセプション招待状作成	0.04	随意契約	

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社ビジョンブリッジ	レセプションにおける装花手配	0.03	随意契約	

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アテナ	レセプションにおける国旗手配	0.03	随意契約	

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A(在外職員)	会議出席旅費	0.6	直接実施	

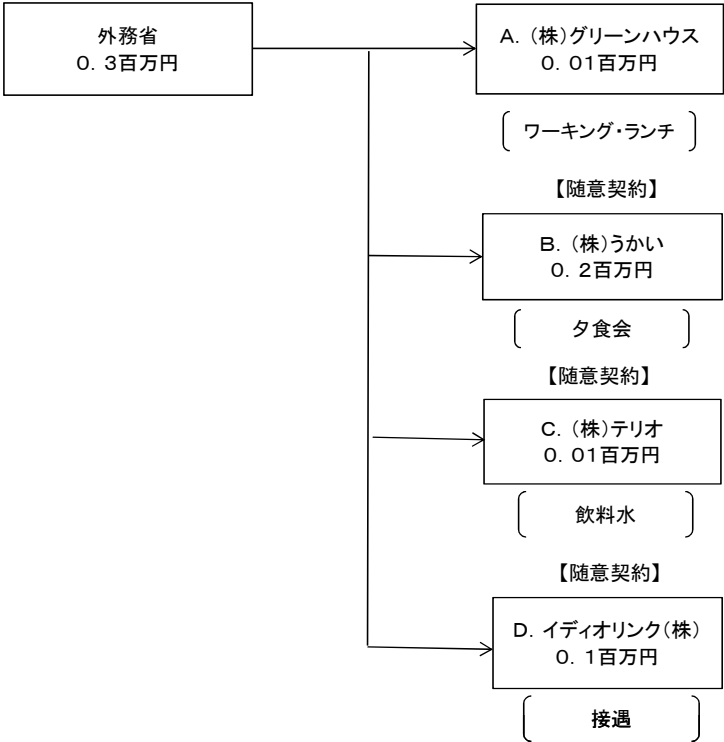
(別紙)

個別事業名	中・東欧地域協力促進専門家会合		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度開始		担当課室	中・東欧課		課長 河津 邦彦	
会計区分	一般会計		施策名	1-4-2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第2項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	11	8	6	2	
		補正予算	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—		
		計	11	8	6	2	
	執行額		4	0	1		
	執行率(%)		37%	0%	22.6%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	外部委託		1				
	人件費		0.5				
	会議費		0.4				
	計		2				

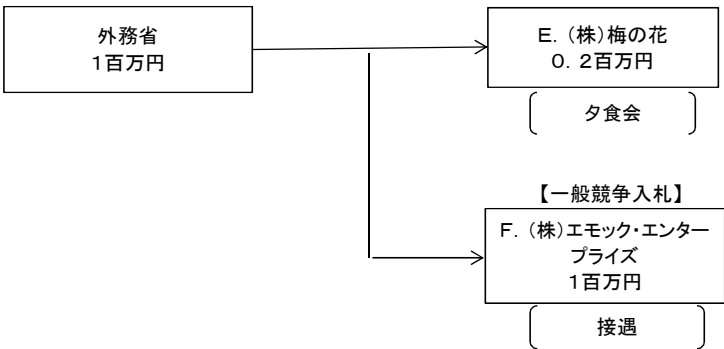
※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

1. 「V4+日本」ワークショップ開催経費



2. 「V4+日本」東方パートナーシップ・セミナー開催経費



個別事業名: 中・東欧地域協力促進専門家会合

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	会議費	ワーキングランチ	0.01	会議費	夕食会	0.2
	計		0.01	計		0.2
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	会議費	夕食会	0.2	接遇経費	接遇(エスコート, 滞在費, 自動車借料等)	1
	計		0.2	計		1
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	会議費	飲料水	0.01			
	計		0.01	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	接遇経費	接遇(エスコート, 自動車借料等)	0.1			
	計		0.1	計		0

個別事業名: 中・東欧地域協力促進専門家会合

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)グリーンハウス	「V4＋日本」ワークショップにおけるワーキングランチの手配	0.01	随意契約	－

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)うかい	「V4＋日本」ワークショップにおける夕食会の手配	0.2	随意契約	－

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)テリオ	「V4＋日本」ワークショップにおける飲料水の手配	0.01	随意契約	－

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イディオリンク(株)	「V4＋日本」ワークショップにおける接遇	0.1	随意契約	－

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)梅の花	「V4＋日本」東方パートナーシップ・セミナーにおける夕食会の手配	0.2	随意契約	－

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エモック・エンタープライズ	「V4＋日本」東方パートナーシップ・セミナーにおける接遇	1	2	74.7%

個別事業名	バルト三国との関係強化セミナー開催経費			担当部局庁	欧州局	作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	平成20年度開始			担当課室	西欧課	北川 克郎	
会計区分	一般会計			施策名	I－4－2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第二項			関係する計画、通知等	-		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	7	5	5	5	
		補正予算	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	
		計	7	5	5	5	
	執行額		4	4	4		
	執行率(%)		78.0	67.1	79.1		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	セミナー開催業務委嘱		5				
	同時通訳関連経費		0.7				
	計		6				

個別事業名:バルト三国との関係強化セミナー開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

外務省
4百万円

〔バルト三国との関係強化セミナー開催経費〕



〔一般競争入札〕

A. 株式会社トップ・スタッフ
4百万円

〔日・バルトセミナー開催及び被招聘者接遇業務〕

個別事業名: バルト三国との関係強化セミナー開催経費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	会議開催(エスコート, 謝金, 旅費, 滞在費, 自動車借料)	4			
	計		4	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名:バルト三国との関係強化セミナー開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社トップ・スタッフ	日・バルトセミナー開催経費	4	6	85.7

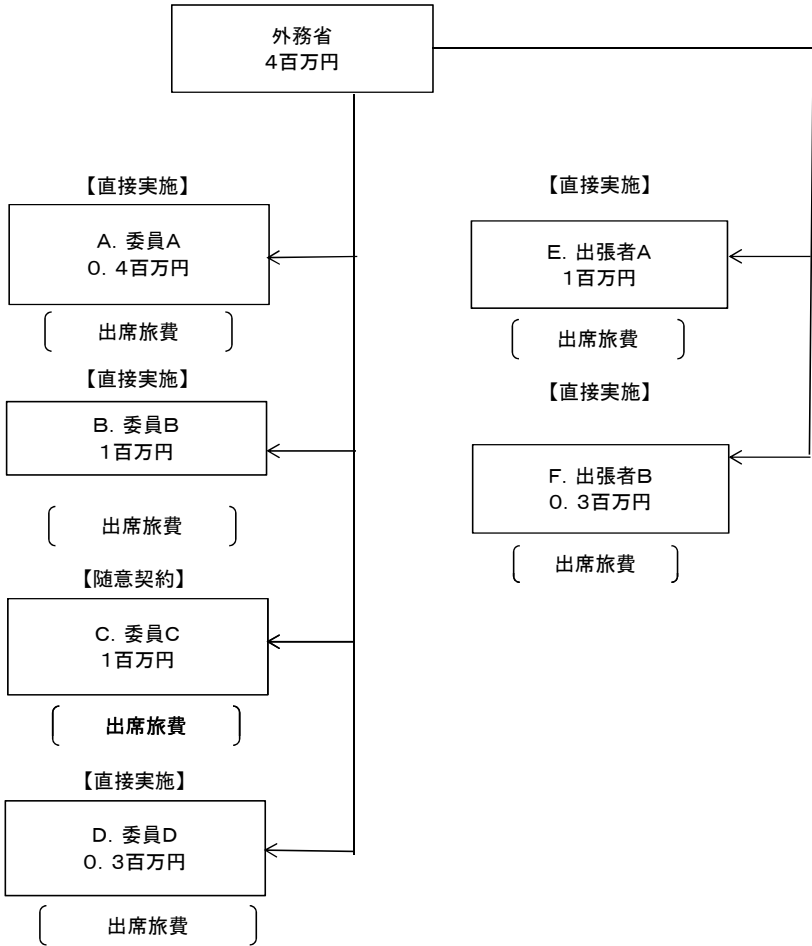
(別紙)

個別事業名	将来の課題のための 日・オーストリア委員会開催経費		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定)年度	平成8年度開始		担当課室	中・東欧課		課長 河津 邦彦	
会計区分	一般会計		施策名	I－4－2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第2項		関係する計画、 通知等	日・オーストリア外相会談(1990年7月, 中山外務大臣(当時), モック外務大臣(当時))			
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	6	1	6	1	
		補正予算	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—		
		計	6	1	6	1	
	執行額		4	1	4		
	執行率(%)		62%	81.3%	68.7%		
平成 25・26 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	職員旅費(外国旅費)		0				
	文化人等派遣旅費		0				
	職員旅費(内国旅費)		0.1				
	委員等旅費		0.2				
	人件費		0.2				
	会議費		0.5				
	計		1				

個別事業名: 将来の課題のための日・オーストリア委員会開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名: 将来の課題のための日・オーストリア委員会開催経費

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	委員会出席旅費	0.4	旅費	委員会出席旅費	1
計		0.4	計		1
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	委員会出席旅費	1	旅費	委員会出席旅費	0.3
計		1	計		0.3
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	委員会出席旅費	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	委員会出席旅費	0.3			
計		0.3	計		0

個別事業名:将来の課題のための日・オーストリア委員会開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員A	委員会出席旅費	0.4	直接実施	-

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員B	委員会出席旅費	1	直接実施	-

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員C	委員会出席旅費	1	直接実施	-

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員D	委員会出席旅費	0.3	直接実施	-

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A(本省)	委員会出席旅費	1	直接実施	-

F.

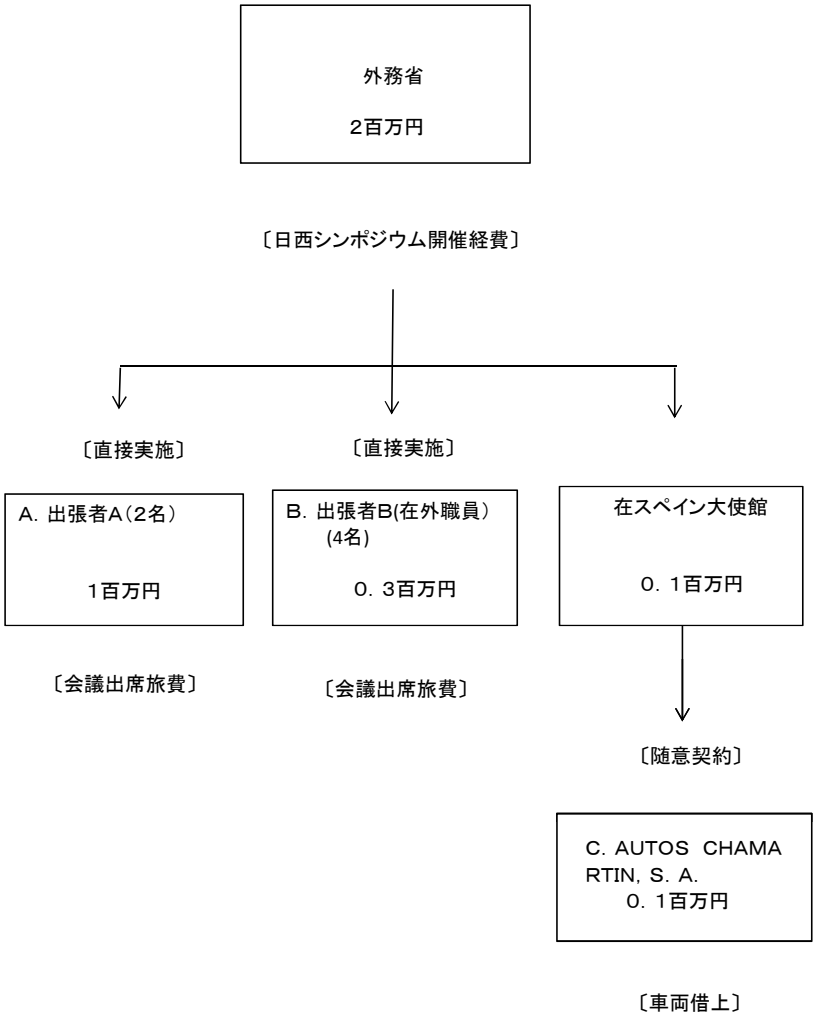
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者B(本省)	委員会出席旅費	0.3	直接実施	-

個別事業名		日西シンポジウム開催経費		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成 1 3 年度開始		担当課室	西欧課		北川 克郎	
会計区分		一般会計		施策名	I－4－2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第四条第二項		関係する計画、通知等	－			
実施方法		■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
		予算 の 状 況	当初予算	6	6	8	6	
			補正予算	－	－	－	－	
			繰越し等	－	－	－	－	
			計	6	6	8	6	
		執行額		6	4	2		
		執行率 (%)		106.9	73.6	20.0		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	会議運営委託		5					
	職員旅費(外国)		1					
	会議出席旅費(有識者)		0					
	在外職員旅費		0.7					
	レセプション経費		0.7					
計		7						

個別事業名: 日西シンポジウム開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名: 日西シンポジウム開催経費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	旅費	会議出席旅費(2名)	1			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	旅費	会議出席旅費(在外職員4名)	0.3			
	計		0.3	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	借料	車両借上	0.1			
	計		0.1	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名:日西シンポジウム開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A(2名)	会議出席	1	直接実施	

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者B(在外職員4名)	会議出席	0.3	直接実施	

C.

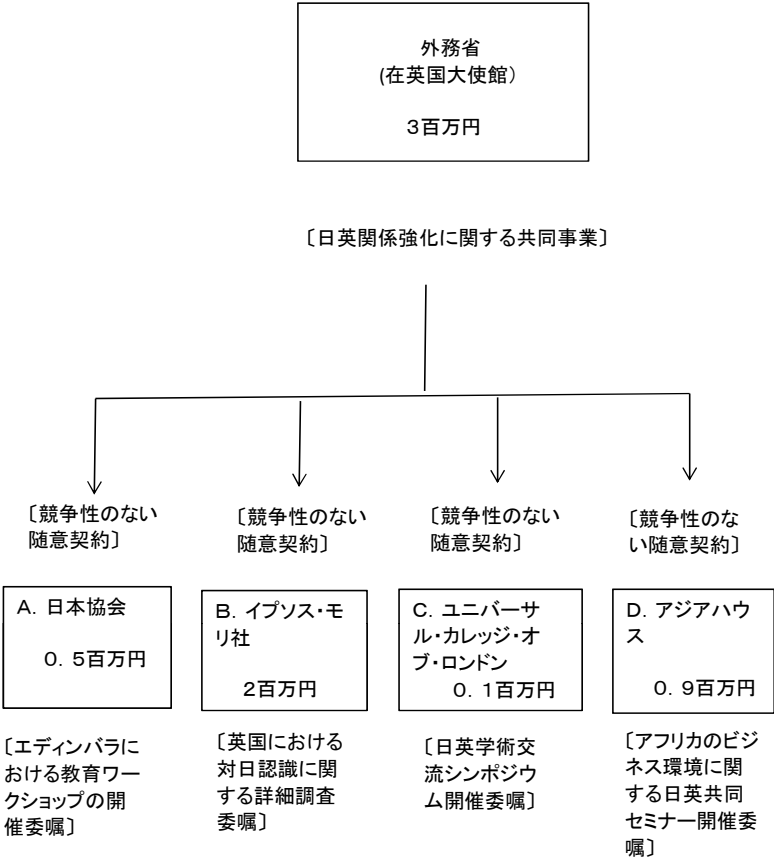
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	AUTOS CHAMARTIN, S. A.	車両借上	0.1	随意契約	

個別事業名	日英関係強化に関する共同事業			担当部局庁	欧州局	作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	平成 1 5 年度開始			担当課室	西欧課	北川 克郎	
会計区分	一般会計			施策名	I－4－2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第二項			関係する計画、通知等	－		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	265年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	3	3	3	3	
		補正予算	－	－	－	－	
		繰越し等	－	－	－	－	
		計	3	3	3	3	
	執行額		3	3	3		
	執行率 (%)		82.3	97.8	99.8		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	資料入手及び調査謝金		3				
	計		3				

個別事業名: 日英関係強化に関する共同事業

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名: 日英関係強化に関する共同事業

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	ワークショップ開催	0.5			
	計		0.5	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	委嘱調査	2			
	計		2	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	シンポジウム開催	0.1			
	計		0.1	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	セミナー開催	0.9			
	計		0.9	計		0

個別事業名: 日英関係強化に関する共同事業

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本協会	ワークショップ開催委嘱	0.5	随意契約	

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イブソス・モリ社	委嘱調査	2	随意契約	

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ユニバーサル・カレッジ・オブ・ロンドン	シンポジウム開催委嘱	0.1	随意契約	

D.

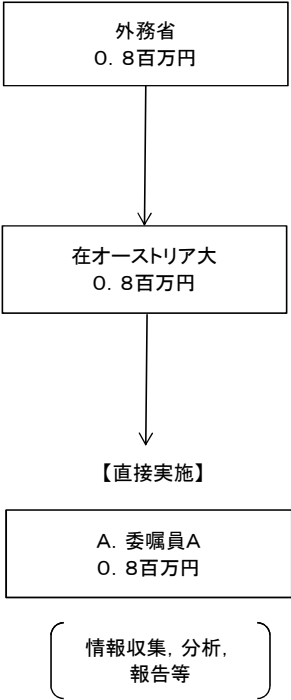
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アジアハウス	セミナー開催委嘱	0.9	随意契約	

(別紙)

個別事業名		南東欧政治経済関連基盤整備		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成18年度開始		担当課室	中・東欧課		課長 河津 邦彦	
会計区分		一般会計		施策名	I－4－2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第2項及び第8項		関係する計画、通知等	－			
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	1	1	0.9	0.9	
			補正予算	－	－	－		
			繰越し等	－	－	－		
			計	1	1	0.9	0.9	
		執行額		1	0.9	0.8		
		執行率(%)		86%	85.7%	85.7%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	人件費		0.9					
	計		0.9					

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名:南東欧政治経済関連基盤整備

支出先上位10者リスト

A.

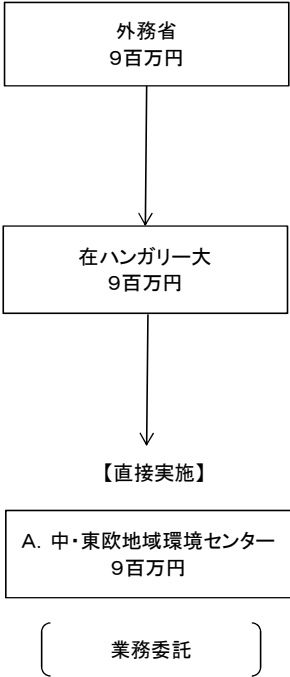
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委嘱員A	マケドニアの政治・経済情報の収集・分析と報告	0.8	直接実施	-

(別紙)

個別事業名	中・東欧地域環境センター		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	平成24年度		担当課室	中・東欧課		課長 河津 邦彦	
会計区分	一般会計		政策・施策名	1-4-2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第2項及び第8項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算			9	9	
		補正予算			-		
		繰越し等			-		
		計			9	9	
	執行額				9		
	執行率 (%)				98.3%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	プロジェクト経費		9				
	計		9				

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名: 中・東欧地域環境センター

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	プロジェクト事業	西バルカン諸国における緩和活動支援プロジェクト(調査・分析・ワークショップ, サマリーレポート等)	4.5			
	プロジェクト事業	西バルカン地域における太陽光エネルギー活用技術移転の促進プロジェクト(調査・分析・ワークショップ, サマリーレポート等)	4.5			
	計		9	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名: 中・東欧地域環境センター

支出先上位10者リスト

A.

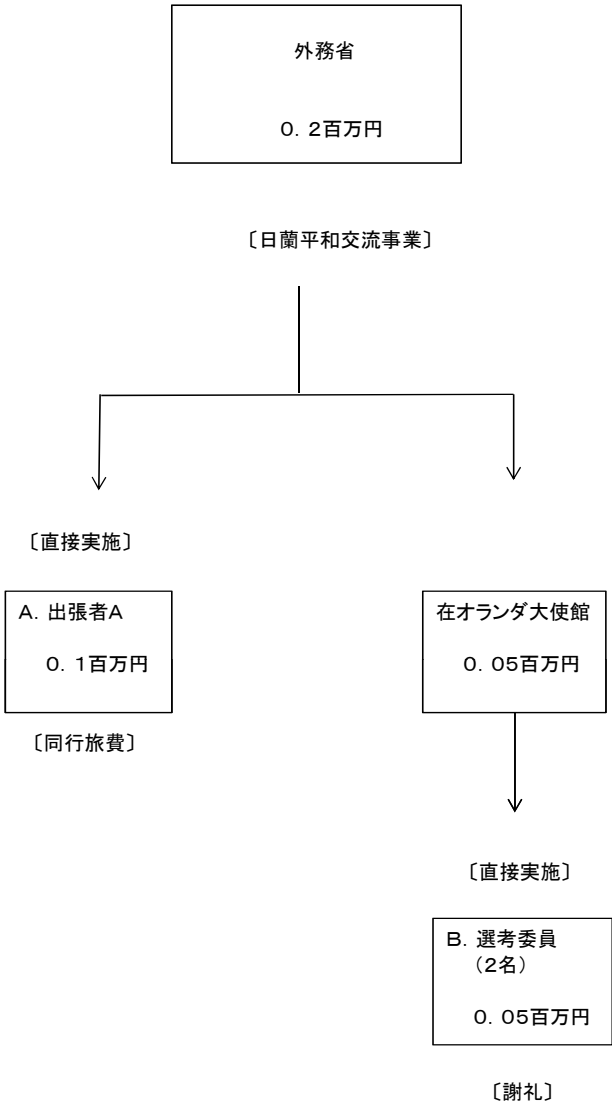
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中・東欧地域環境センター	業務委託	9	直接実施	-

個別事業名		日蘭平和交流事業		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成 1 7 年度開始		担当課室	西欧課		北川 克郎	
会計区分		一般会計		施策名	I－4－2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第四条第二項		関係する計画、通知等	－			
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		予算 の状 況	当初予算	23	0.1	0.2	0.2	
			補正予算	－	－	－	－	
			繰越し等	－	－	－	－	
			計	23	0.1	0.2	0.2	
		執行額		18	0.1	0.1		
		執行率 (%)		82.3	46.6	69.9		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	同行旅費		0.1					
	選考委員謝金		0.04					
	計		0.14					

個別事業名:日蘭平和交流事業

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



個別事業名:日蘭平和交流事業

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	旅費	同行旅費	0.1			
	計		0.1	計		0
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	選考委員謝礼	0.05			
	計		0.05	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名:日蘭平和交流事業

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	同行旅費	0.1	直接実施	

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	選考委員(2名)	謝礼	0.05	直接実施	

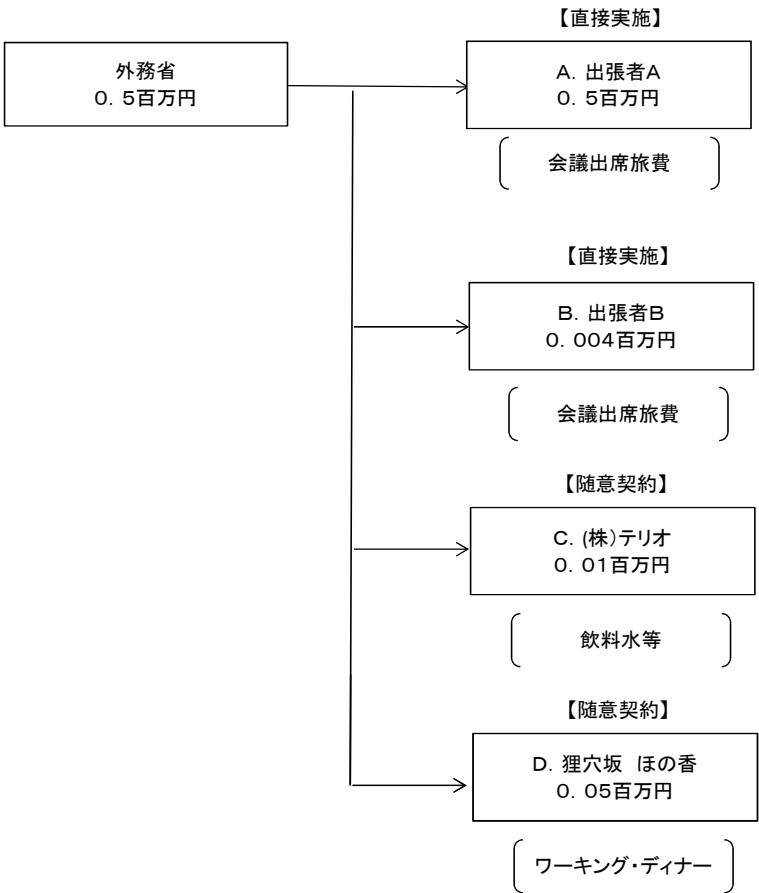
(別紙)

個別事業名	中東欧経済連携・投資協定関係会合開催経費		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度開始		担当課室	中・東欧課		課長 河津 邦彦	
会計区分	一般会計		政策・施策名	1-4-2 西欧及び中・東欧諸国との間での二国間及び国際場裡における協力の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第2項及び第8項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算			3	3	
		補正予算			—		
		繰越し等			—		
		計			3	3	
	執行額				0.5		
	執行率(%)				16.5%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	旅費		2.5				
	会議費		0.1				
	借料・損料		0.4				
	計		3				

個別事業名: 中東欧経済連携・投資協定関係会合開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名: 中東欧経済連携・投資協定関係会合開催経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名:中東欧経済連携・投資協定関係会合開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	会議出席旅費	0.5	直接実施	-

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者B	会議出席旅費	0.004	直接実施	-

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)テリオ	飲料水等の手配	0.01	随意契約	-

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	狸穴坂 ほの香	ワーキング・ディナーの手配	0.05	随意契約	-